

昭和53年度一般会計は、当初十二億八千四百万円にスタートしましたが、最終的には表のとおりとなり、前年度（昭和52年度）と比較すると、歳入は三千七百七十五万円、歳出で二千七百六十四万円をそれぞれ増加した決算額となり五千四百三十七万円の黒字を計上しました。

比較してみると歳入では、地方交付税八百八十九万円、町民税三千五百六十六万円、使用料一千九百九十六万円、県支出金三千七百五十五万円、繰越金二千八百五十三万円、諸収入六百七十七万円、財産収入二千五百七十八万円がそれぞれ増加し、反対に国庫支出金八千八百八十八万円、地方債一億一千二百二十万円の減少がそれぞれ減少しました。

歳 出 1,524,832千円

建設事業費	483,584千円 (31.7%)
人件費	368,033千円 (24.1%)
物件費	196,174千円 (12.9%)
公債費	141,202千円 (9.3%)
補助費等	132,431千円 (8.7%)
繰出金	79,637千円 (5.2%)
扶助費	72,374千円 (4.7%)
投資及び出資金貸付金	45,835千円 (3.0%)
その他	5,562千円 (0.4%)

歳 入 1,579,208千円

地方交付税	532,120千円 (33.7%)
町民税	309,195千円 (19.6%)
地方債	211,200千円 (13.4%)
国庫支出金	196,656千円 (12.4%)
諸収入	107,060千円 (6.8%)
県支出金	73,577千円 (4.7%)
使用料	47,735千円 (3.0%)
繰越金	44,268千円 (2.8%)
その他	57,397千円 (3.6%)

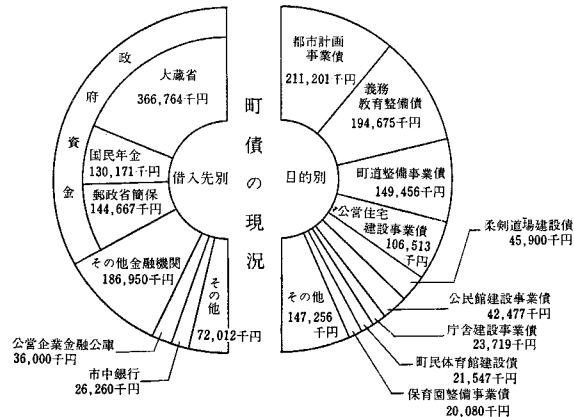


一般会計

歳入 15億7,920万8千円
 歳出 15億2,483万2千円
 黒字額 5,437万6千円

町債(借入金)の現況

昭和53年度末現在の未償還額 9億6,282万4千円



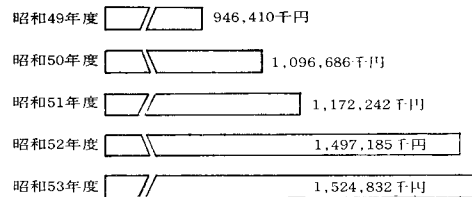
農業共済事業会計

共済勘定収入 12,785千円 共済勘定支出 6,974千円
 業務勘定収入 17,854千円 業務勘定支出 17,854千円
 歳入計 30,639千円 歳出計 24,828千円
 歳入歳出差引額 5,811千円 (黒字)

主な建設事業

役場庁舎玄関改修工事費	5,150千円
交通安全対策工事費	1,635千円
広域農道整備事業負担金	12,828千円
集落開発センター整備事業補助	3,427千円
農村総合整備モデル事業費	21,838千円
県道路工事費負担金	3,175千円
道路台帳現況図作成費	2,910千円
録倉、横川1号線道路改良工事費	51,000千円
町道改良、舗装工事費	108,124千円
排水路改修等工事費	35,053千円
都市街路事業費	32,734千円
都市下水路事業費	85,139千円
中間木公園整地費	2,680千円
消防池新設等工事費	4,937千円
柔剣道場建設費	80,269千円
町民体育館屋根塗装工事費	3,000千円
林道災害復旧事業費	1,699千円
林地崩壊防止事業費	14,706千円

歳出決算額の推移



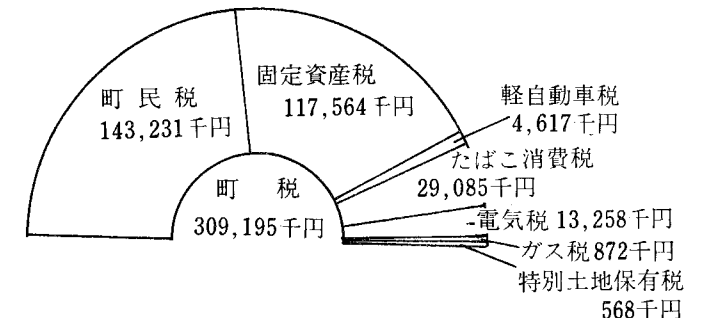
町民1人当たり

昭和54年3月31日現在
人口 10,667人

1人当たり 使われたお金	142,949円
1人当たり 負担したお金	28,986円
町民税	13,427円
固定資産税	11,021円
軽自動車税	433円
たばこ消費税	2,727円
電気税	1,243円
その他	135円

町税の状況

調定額 316,168千円
 収入済額 309,195千円
 徴収率 97.8%



町の財産

土地	177,721㎡
建物	32,695㎡ (木造 13,681㎡ 非木造 19,014㎡)
機械	乗用車 1台 消防車 1台 広報車 1台 給食運搬車 1台 ブルトーザー 1台 除雪車 1台 グレーター 1台 マイクロバス 3台 小型消防積載車 1台 コンピューター 1台
土地開発基金	土地 49,546㎡